はまごう小だより

自分が大好き!あなたが大好き!!

伊勢市立浜郷小学校 令和2年4月14日 発行者 平生 理恵 第2号

大切にしてほしい3つのこと

始業式の挨拶の中で、一人ひとりがさらに成長するために、そして、浜郷小学校がもっとステキな学校になるために、子ども達に大切にしてほしい3つのことを話しました。

1つ目は「心を込めて挨拶をする」ということです。こんにちは、ありがとう、ごめんなさい等、いろいろな挨拶がありますが、これらの挨拶を自分から進んで、そして心を込めてしてほしいと思います

2つ目は「人の話をきちんと聴く」ということです。「話を聴く」ということは賢くなるための初めの一歩であり、「相手を大切にする」ことにもなります。「よく考える子」になるためにも先生やお友だちの話をしっかり聴くようにしましょう・

3つ目は「自分の命も人の命も大切にする」ということです。命は一つしかありません。お金では買うことのできないかけがえのない大切なものです。自分の命を守ることは、同時に人の命を守ることにもなります。自分や人の命を守るために、自分でできることから始めましょう。

素晴らしい浜郷小学校を作っていくために、みんなでこの3つのことをしっかりと守っていきたいと思います。

自分が大好き!あなたが大好き!!



今年は、学校だよりのタイトルの下に浜郷小学校の基本理念としてキャッチコピーをつけました。

自分自身を好きだと感じること、自分を大切に思える気持ちは、心と身体の健康を保つために必要なものです。このような感情のことを自尊感情といいます。高い自尊感情を持っている人は何事に対しても積極的に取り組み、豊かな体験を重ねていく中でさらに自信がつき、自分を受け入れ、他者をも受け入れていくことができるようになります。つまり、自尊感情が高い人は結果的に学校の成績がアップし、自分を大切にするだけでなく、人への思いやりを持つことができ、ますます魅力的な人になっていきます。

「自分が大好き!あなたが大好き!!」と思う気持ちを大事にし、子ども達のお互いを大切に思う心を育んでいきたいと思っています。

令和2年度 学校教育目標及び努力目標

今年度の学校教育目標は『一人ひとりの豊かな感性と知力を培い、意欲的に生きる子どもの育成』とし、 努力目標は次ページの通りです。

これらの目標を達成するために、保護者の皆様や地域の皆様と連携しながら、全職員が力を合わせて 取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度学校教育目標及び努力目標

◎学校教育目標

一人ひとりの豊かな感性と知力を培い 意欲的に生きる子どもの育成



◎めざす子ども像 めざす学校像 めざす教師像

めざす子ども像

- ・進んで学び、よく考え、ねばり 強くやりぬく子
- ・自他の命を大切にする子
- いじめや差別を許さない子
- ・心身ともにたくましい子
- ふるさとを愛する子

めざす学校像

- ・いつも明るい声が聞こえる学校
- ・確かな学力を育てる学校
- ・一人ひとりの子どもが大切にさ れる学校
- ・子ども、保護者、地域に信頼さ れる学校
- ・職員がやる気に満ち、働きやす い学校

めざす教師像

- ・人間性豊かな教師
- ・子どもの可能性を最大限に伸ばす 教育実践に努める教師
- ・子どもの困り感から出発する教師
- ・授業力を高め合う教師
- ・自らの人権感覚を問う教師
- ・地域と連携する教師
- ・自分の働き方を意識できる教師

◎研究主題

互いの人権を尊重し合い、心豊かに生きる子どもを育てる

~「めあて」と「ふり返り」を大切にした授業づくり~

人権・同和教育 道徳教育

国際理解教育 多文化理解 英語活動

◎重点努力目標

- 1、自ら進んで学習に取り組む子どもを育てる
 - ・基礎的基本的事項を明らかにし、確かな学力を育成する。
 - ・個性・創造力を伸ばし、自ら学ぶ意欲や自己表現力を高める教育活動を推進し、自己教育力を育成する。
 - ・ふるさとの文化と伝統を尊重するとともに国際理解教育を推進する。
- 2,人権尊重の精神を培い、豊かな情操と正しい判断力や実践力を養う
 - ・一人ひとりの自尊感情を高め、個々が生きる学級づくりをする。
 - ・自他の人権を尊重し、あらゆる差別を認めない集団作りに努める。
 - ・人権教育について研修を深め、教職員相互の共通理解を深めるとともに、指導を積極的に推進する。
- 3、心身をきたえ、たくましく生き抜くための基礎を培う。
 - ・心身の健康と体力の増進を図り、生涯を通じて健康で安全な生活を送るための基礎を培う。
 - ・生命尊重の精神を基礎とした、保健指導を進める。
 - ・子どもの安全確保のための指導を充実する。
- 4. 職員の意欲的な教育活動の継続を図るため、安全・健康管理に努める。
 - ・職員の健康の保持、増進を図り、意欲的に元気回復に努める。
 - ・会議の効率化・短縮化を進める。